



プレスリリース

プーマ®、日本グランプリ開催に向けたモータースポーツコレクションの スペシャルプロモーションキャンペーンを展開



2009年9月16日、東京発 – スポーツライフスタイルブランド プーマは、10月に鈴鹿で行われる日本グランプリの開催に合わせて、モータースポーツプロダクトコレクションのスペシャルプロモーションを展開いたします。

東京エリアでは、六本木の「PIT STOP CAFE」にて9月下旬から10月初旬にかけて、プーマモータースポーツコレクションのスペシャルディスプレイを展開するとともに、コンセプトブック、ステッカー、ノベルティの配布などを実施する予定です。また10/1～10/4のグランプリ期間中、鈴鹿サーキットでは、プーマのモータースポーツコレクションをお求めいただける特設店舗の展開を行うほか、日本グランプリオフィシャルレストラン「ラ・ピーニャ」においてもプーマモータースポーツコレクションのディスプレイ、コンセプトブックの配布などを行う予定です。

その他、全国各地のプーマストアなどでも一斉にプーマのモータースポーツコレクションをご覧いただくことのできるフェアを開催予定です。

3年ぶりにモータースポーツ最高峰のグランプリが鈴鹿で開催されることで注目のこの秋のモータースポーツシーン。スクーデリアフェラーリF1チームをはじめ、プーマが契約を結ぶ各チームにも多くの関心が集まっています。是非この機会にプーマのモータースポーツコレクションにご注目ください。

本件に関するお問合せ

< 報道関係者様のお問い合わせ先 >

プーマハウス東京 03-5414-8220

(受付時間：月～金10:00～18:30)

< 一般のお客様のお問い合わせ先 >

プーマ お客様サービス 0120-125-150

(受付時間：月～金 祝日を除く 09:30～12:00 13:30～17:00)

PUMA

プーマは世界的なスポーツライフスタイルブランドとしてフットウェア、アパレル、アクセサリを展開しています。プーマは平和と創造性、そして安全性へのサステナビリティに責任を持ち、「公正」、「誠実」、「積極性」、「創造性」の4つを意思決定や行動基準を導くコアバリューとしています。スポーツブランドとしてスタートしたプーマはファッションブランドとしても成功を収めています。パフォーマンスとライフスタイルのカテゴリーではサッカー、ランニング、モータースポーツ、ゴルフ、セーリングを展開し、ブラックレーベルではアレキサンダー・マックイーン、ミハラヤスヒロ、セルジオ・ロッシなどの有名デザイナーとコラボレーションを行っています。プーマグループは現在プーマブランドの他にトレトンとフセイン・チャラヤンを所有しています。1948年に設立されたプーマは世界120ヶ国以上で9,000人以上のスタッフを抱え、ドイツのヘルツォゲンアウラッハ、ボストン、ロンドン、香港にヘッドクォーターを構えています。より詳しい情報は www.puma.com でお確かめください。